

平成30年

トラストだより

2月

立春を過ぎても凍えるような寒さが続きますが、木の芽など小さな春を見つけると嬉しくなりますね。

株式会社東京トラスト

【春の訪れ 梅のお話】

48年ぶりの寒さと大騒ぎになった今年の東京。まだまだ実感はわきませんが、暦では「立春」を迎え梅の花がほころび始めました。梅は遣唐使によって日本に持ち込まれ改良を重ねながら盛んに育てられました。その数300種類以上。観賞用の梅を花梅といい、実の収穫を目的にした梅を実梅と言います。日本人のソウルフード梅干しは江戸時代に普及。梅干しづくりに欠かせない塩が希少であったため、江戸以前は身分の高い人々の間でお菓子や縁起物、薬としての普及に留まっていた。「梅はその日の難逃れ」と古くから言われる通り、酸っぱいクエン酸の効果で疲労回復が期待できるほか、塩分による腐敗防止効果など、日本の食卓には欠かせない食品でした。



さて、2月といえば受験シーズン。学問の神様菅原道真が祀られる福岡県の太宰府天満宮や京都府の北野天満宮には数千本の梅の木が植えられています。道真公は幼少期から和歌に梅を詠むなど大変梅を好んでいました。道真公が平安京朝廷内の争いに敗れ遠く大宰府へ左遷されることとなった時、道真公を慕う梅の木は、公の後を追って、一夜のうちに海を越えて太宰府まで空を飛んだと言います。飛梅伝説として語り継がれているお話です。樹齢1000年を超えたとされる飛梅は今、太宰府天満宮で神木として祀られており、太宰府天満宮に植えられた梅のなかで一番先に咲き始めるとされています。

不動産ニュース 留学生向けシェアハウス 小金井市に JR東日本



JR東日本は留学生向けシェアハウス事業を始める。2018年春に小金井市に第1号施設を開設する。文部科学省の「留学生30万人計画」などを踏まえ、留学生の特需をとり込む。社宅を改修して賃貸住宅にするなど、生活サービス事業の強化の一環。第1号施設はJR東小金井駅から徒歩8分、築37年の社宅を改装している。3階建てで延床面積は1000㎡強。留学生に加え、日本人学生や大学職員も受け入れる。個室70室のほか共用の台所やトイレ、シャワー、交流スペースも設ける。月額賃料は管理費も含め6万円程度。

東京都不動産協会ニュースより

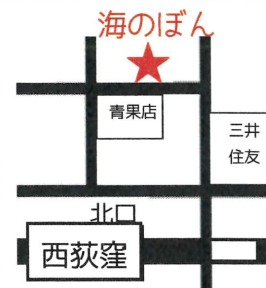
* 西荻グルメ* 海のぼん



和モダンのゆったりとした設えで落ち着いた食事が楽しめる店内。じっくりと話をしながらお酒を酌み交わすのにぴったりのお店です。

「海のぼん」とは海の中の盆地を意味し、深海の静けさを意味する言葉だとか。

旬のお魚や野菜と日本酒を美味しく味わえる西荻の大人の空間です♪



杉並区西荻北3-21-3 TEL : 03-6454-774